

平成23年（2011）3月3日～7日

平成22年度（2010）

第5回出雲市議会（定例会）

一般質問通告一覧表

平成22年度（2010）第5回出雲市議会（定例会）一般質問通告一覧表 目次

3月3日（木） 10:00 開会			3月4日（金） 10:00 開会			3月7日（月） 10:00 開会		
順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ
1	曾田盛雄	1～2	1	板倉一郎	5～6	1	珍部全吾	10
2	遠藤力一	2	2	小村吉一	7	2	飯塚俊之	10
3	米山広志	3	3	広戸恭一	8	3	西村亮	11
4	板倉明弘	3～4	4	川上幸博	9	4	狩野正文	11
5	大国陽介	4	5	福代秀洋	9	5	萬代輝正	12
6	木佐宏	5						

平成22年度（2010）

第5回出雲市議会（定例会）一般質問通告

質問者	15 曾田盛雄	質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 地域農業の将来像は	<p>1. 本市（出雲圏域）の農林水産業の収益が急激に減少しているが、どのように認識しているのか伺う。</p> <p>2. 食料の安全と自給力向上がさげばれているが、全くかけ声倒れに終わっている。本市の地産地消の取り組みについて伺う。</p> <p>3. TPP問題について 菅内閣は、「新成長戦略を実現する観点」平成の開国をうたい文句にEPA（経済連携協定）の基本方針を昨年11月のAPEC首脳会議で表明し、その中でTPP（環太平洋戦略的経済連携協定）への交渉参加を表明するなど、その動きを加速化している状況にある。 TPPは原則すべての品目の関税を撤廃し、例外なく自由化させる協定である。農林水産省が試案しているように、我が国の食料自給率は40%から14%に急落し、米の生産量は90%減、砂糖・小麦はほぼ壊滅する状況を招き、関連産業を含む地域経済、地方が大打撃を被ることは必至であるといわれている。私自身もそうなるであると非常に心配している一人である。そういう中で今年になってから、世界特にアフリカや中東から、食糧危機問題に端を発した、食料の高騰、ロシアの干ばつや、オーストラリアの豪雨等、自然災害による食糧不足と、中国など新興国の需給拡大や、米国の金融緩和などでダブついた投機マネーの流入などで、小麦・大豆・トウモロコシの価格が大幅に上昇している。又原油もしかりである。ご所見を伺います。</p> <p>4. 農地・水・環境保全向上対策が変わると聞いたが、荒廃農地を防ぐ取組及び営農活動に対しどのような影響があるのか。</p>	市長			

2. 組織体制の見直しについて	1. 森林政策課を新設すると表明されたが、目的と森林振興策について伺う。 2. 中山間地、里山を守る観点から、地籍調査事業にも予算を増額して、荒廃農地の進行を防ぎながら、林業再生を図る必要があるのではと考えるが市長のご所見を伺う。	市長	
-----------------	--	----	--

質問者	9 遠藤 力一
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 山陰有数の医療福祉拠点として今後の取り組みを聞く	1. 当市は、山陰有数の医療福祉拠点と施政方針で示されたが、具体的データを持って示されたい。そしてそのことが市民にとってどのようにプラスに働いているのか、お聞きする。 2. 医療分野での経済的効果は注目されている。海外からの医療滞在も増加する傾向だ。医療圏域として、先端医療施設・機器開発、医療ロボット研究機関などの集積を図ることも一案だと思うが、今後この地域をどのような医療圏にしていけるのか、将来構想があればお聞きする。 3. 市立総合医療センターへの電子カルテ導入の効果と他の医療機関との連携は。	市長	
2. 出雲科学館の利用促進、特に市内関係産業の利用について	出雲科学館の設立目的に「市内関係産業・企業の経営者・技術者をはじめ、各産業従事者の科学技術の先進的知識の習得、技術の向上をはかることにより、付加価値の高い生産品やサービスの供給を促進します」とあるが、どのように実施されているのか伺う。	市長	
3. シカ被害対策について	1. ベイズ法とは何か、いままでとってきた区画法から変えた理由を伺う。 2. シカのような大型哺乳類が山で果たしている役割は無いのか、伺う。 3. 「出雲市シカ対策基本計画」はどのように実施されているのか伺う。	市長	

質問者	24 米山広志
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. NPO法人出雲スポーツ振興21	1. 年度末手当の具体的な支給内容と今後の改善策 2. 西部体育館、長浜中央公園と稗原運動広場を地元にも再委託している。問題ではないか。 3. 雇用契約の在り方	市長	
2. 市道神門214号線	1. 環境省野生生物課長の指摘事項を具体的に 2. 道路整備の事業費 3. 車両通行禁止の理由と禁止の年月日、期間 4. 自然災害、火災の発生、農作業などの対策	市長	
3. 鱒淵小学校猪目分校	1. 廃校決定日と委員会を何回開催されたか。決定は教育委員の総意か。 2. 廃校決定後、方針をいつ、どの範囲でどの様に説明されたか。 3. 今年度の廃校断念の理由 4. 分校の児童が平成23年度から本校に通学しますが、通学路の安全対策	教育長	

質問者	21 板倉明弘
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 竹島の領土権確立への取り組みについて	1. 本市での竹島問題への対応と市民への啓発活動の状況を伺う 2. 竹島問題について市長の見解を伺う	市長	
2. 小中学校における竹島教育について	1. 竹島教育に係わる国及び県の動向について伺う 2. 市内の小中学校における「竹島に関する学習」の実施状況を伺う 3. 今後の課題と取り組み方針を伺う	教育長	
3. 自殺（自死）防止対策を更に推進する	1. 本市での自殺（自死）状況と防止対策について伺う 2. 自死遺族への支援について伺う	市長	

ために条例の制定を 求める	3. 自殺対策基本法の理念に基づき本市での自殺（自死）総合対策を拡充するために 条例の制定を検討してはどうか。市長の見解を伺う		
4. 市立総合医療セン ターの運営について	1. 平成24年4月から「地方公営企業法全部適用」の運営形態の病院としてスター トする。経営健全化へ向けての改善事項とその具体策を伺う 2. 会派代表質問の中で、市長は病院職員の意識改革の必要性を答弁された。意識改 革とは、どの様な改革なのか。また、その改革へ向けてのアクションプランを伺う	市 長	

質 問 者	7 大 国 陽 介
-------	-----------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 保育制度のあり方 について	現在、国において保育制度を根本からつくり変える動きがあり、必要に応じた保育 が受けられなくなるのではと危惧している。子どもの最善の利益を考えると、現在 の公的保育制度を堅持し、拡充することこそ求められていると考えるが、市の認識を 伺う。	市 長	
2. 市内小中学校の教 育環境について	1. 学校校舎の耐震化促進を求めるが、いかがか。併せて今後の計画を示されたい。 2. 老朽化している小学校プールの改修を早急に進めることを求めるが、いかがか。 3. 各教室にエアコン等空調設備の導入を求めるがいかがか。	市 長	
3. 公園遊具等の安全 確保と修繕について	公園にある遊具は適切に管理が行なわれ、安全確保はもとより子どもたちが安心し て遊べるよう、良好な状態が保持されるべきものとするが、市の認識を	市 長	
4. 「広報いずも」の配 布と町内会について	言うまでもなく「広報いずも」は行政の情報が入手できる貴重な紙媒体。町内会加 入の有無は別にして、必要とされる場所には必ず届ける必要があると考えるが、い かがか。	市 長	

質 問 者	4 木 佐 宏
-------	---------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 主要施策・主要事業	<p>1. 東部都市拠点地区について 市街地活性化と旧石橋酒造の利活用とあるが市民目線で思考すれば、かなりずれた施策と認識します。公共事業施策順序に矛盾の認識はないのか。</p> <p>2. 街路整備について 森山部長には平田地域では元町中の島線と県事業の中町瑞穂大橋線整備促進に尽力を賜り感謝しておりますが、県道出雲平田線の古土手踏切から西代交差点、550メートル区間の歩道整備への施策スケジュールをお尋ねします。</p>	市 長	
2. 斐川町との合併について	<p>1. 斐川町の給食センター改築計画についてお尋ねします。</p> <p>2. 出雲市の給食センター使用食器の安全性の確たる裏付け論証を求めます。</p>	市 長	
3. 防災危機管理について	<p>1. 美野本線バイパス事業への現状認識をお尋ねします。</p> <p>2. 湯谷川南橋から上流拡幅改良について現状認識をお尋ねします</p>	市 長	
4. 公僕としての姿勢を問う。	これで良いのか、市長、副市長、上級管理職の公僕としての姿勢を問う。	市 長	

質 問 者	12 板 倉 一 郎
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 出雲市における耐震化の推進について	<p>1. 出雲市における耐震化の状況について (1) 公共施設の耐震化の状況について伺う。 ① 調査状況 ② 改修状況 (2) 一般住宅等の耐震化の状況について伺う。 ① 一般住宅において、耐震化に必要な戸数、耐震化済みの戸数は、どのくらいあるか伺う。</p>	市 長	

	<p>② 商業施設等についても、同様に伺う。</p> <p>2. 一般住宅等への耐震診断の助成制度などについて伺う。</p> <p>(1) 島根県において創設される、島根県木造住宅耐震診断士認定制度の概要、目的について伺う。</p> <p>(2) 耐震診断の助成状況はどうか。</p> <p>(3) 耐震改修への助成制度を創設するか、住宅リフォーム助成対象工事に追加する考えはないか伺う。</p> <p>(4) 今後の耐震診断普及への取り組みについて伺う。</p>		
<p>2. 心の健康に対する支援について</p>	<p>働き盛りにおけるうつ病や産後うつ、また子どもの発達障害などを抱える家庭では多種多様な問題が発生している。そこで、次の点について伺う。</p> <p>(1) 相談体制について伺う。</p> <p>① 市役所や専門機関等の相談体制は、どのようになっているのか伺う。</p> <p>② 街中に気軽に相談できる窓口の設置の考えはないか伺う。</p> <p>③ 相談窓口の周知について伺う。</p> <p>(2) 支援体制について</p> <p>① 現在の支援体制について伺う。</p> <p>② 多くの機関の関わる場合、かえって本人家族の混乱を招いた事例がある。総合的にサービスや支援の調整を行うキーパーソン（介護保険制度のケアマネジャー）を体制に設置する考えはないか。</p> <p>③ 相談や支援をおこなう人の知識や技術の向上に向けた研修は、どのようにおこなわれているのか伺う。</p>	<p>市長</p>	

質 問 者	6 小 村 吉 一
-------	-----------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 学校の通学区域制と指定校の変更について	<p>1. 本市は、小中学校に通学区域を設け、児童、生徒の就学指定校を指定されている。この通学区域制のもつ教育的価値、役割について伺う。</p> <p>2. 通学区域制を原則としつつ、事情によれば指定校の変更も許可されている。直近の選択校区以外の指定校の変更の事由とその人数を伺う。</p> <p>3. 教育委員会規則15号によると、「指定校を変更する場合の(7)」に「その他、特に必要と認めた場合」とあるが、どのような場合を想定しているのか。また、実際に行った事例はどんな場合があったのか。</p> <p>4. 委員会が発行している「小中学校の指定校の変更について」の文書によると、「特に必要と認めた場合」として「指定校に部活動がない場合」が記されているが、部活動を「特に必要」とした理由を伺う。</p> <p>5. 指定校の変更に、部活動を認めれば、通学区域制そのものの存在が危うくなることも想定されるが、どのように考えているのか。</p>	教 育 長	
2. 金山水源の水質改善について	<p>金山水源の水質の硬度が高く、オール電化による温水器が故障したという声(苦情)をいくつか聞いている。その改善を求めていくつかの質問を行う。</p> <p>(1) 金山水源から給水している地域と所帯数、また、温水器の普及状況と故障の件数は。</p> <p>(2) 「金山水源を使用すると、温水器が故障をする恐れがあること」についての住民への周知徹底の状況は。</p> <p>(3) 市として、この問題の根本的解決の方針は。</p>	市 長	

質 問 者	18 広 戸 恭 一
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 斐伊川放水路からの分流にともなう、内水排除の課題と対策を問う	<p>1. 内水排除の緊急性、安全性から、具体的な計画案の提示を、どのように県に要望しているか。</p> <p>2. 内水排除で、下流部の整備が遅れている原因は。</p> <p>3. 関係県管理河川の内水排除対策の見通しと、完成予定は。</p> <p>4. 分水の実施について、関係対象地区に説明があった際、内水排除の早期改修の要望があったが、仮に、3点セットが完成していても、内水排除が完工されていなければ、放流はさせないとの意見もあるが、これは57年の同意の条件に当てはまるか。</p> <p>5. 環境条件の変化により、新内藤川・牛頭川改修計画の抜本的な見直しが必要との意見への見解は。 (1) 上流部の市街化が進み、遊水池機能の低下とともに、大量かつ急速な雨水の流下が予測され、下流域では、自然流下機能の強化が必要との声がある。</p> <p>6. 土木行政は、住民の理解とともに、一にも二にも予算の確保、23年度の県予算の見通しは。</p>	市 長	
2. 市職員の士気向上について、市長の具体策を問う	<p>1. 市長の施政方針表明に対する質問の答弁で、市役所や市職員について、その取り組み方法や姿勢について厳しいご意見があることは、承知しているとあったが具体的に伺いたい。</p> <p>2. 市長の発言の中で、最近、上司の指示待ち職員が見受けられるとあったが、これで了とするのか。</p> <p>3. 職員の人事異動は、適材適所、若手の育成などと思うが、どういう視点で行われるか。</p>	市 長	

質問者	14 川上幸博		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 防風林と飛砂について(海岸部における)	1. 防風林の現状 2. 飛砂の影響は 3. 飛砂の防止対策法は 4. 松くい虫に対する国の考え方は 5. 防風林に対する今後の対応は	市長	
2. 農林水産業の振興について	1. 食育とのかかわり (1) 前推進計画の成果と反省 (2) 新推進計画における農林水産振興との具体的なかかわり 2. 所信の答弁で希望がかなう支援を実施し、地域の活性化を目指すといったがどのような意図か(具体的に) 3. 担い手育成が常に言われているが、年度毎での増加数と販売価格の推移(作目毎に農、林、漁業)	市長	

質問者	16 福代秀洋		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
町内会(自治会)加入促進について	1. 自治会の役割 (1) 町内会、自治会の果たしている役割、必要性に対する認識を伺います。 (2) 加入者の負担について実情を伺います。 2. これまでの取り組みについて これまでの加入促進の取り組み内容と成果、課題を伺います。 3. 今後の取り組みについて 今後の取り組み方針、具体的内容、目標を伺います。	市長	

質 問 者		3 2 珍 部 全 吾	
質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 旧宍道邸での障がい者アート美術館構想について	1 2月議会全員協議会において、「障がい者アート美術館」が日本財団の100%補助により実施できる見込みがあり、今後検討とのことであるが、 (1) 現在の状況と見込みについて (2) 100%補助は間違いないか。 (3) 職員の情報収集について 民間との情報交換はどの様になされているか。(情報収集能力が低いと思うが)	市 長	
2. 都市計画税について	現在、旧出雲市内の用途地域に課せられている都市計画税について (1) 今後、旧市内において用途見直しが3か所の地域で拡大を予定とのことだが、その地域に対し課税はどうされるか。 (2) 斐川町との合併で新しい用途地域が増えるが、その地域については。 (3) 旧出雲市に対してだけとは不公平ではないか。 (4) 都市計画税は目的税であるが、その目的とは何か。	市 長	

質 問 者		1 飯 塚 俊 之	
質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 排水機の維持管理について	1. 排水機の整備状況 2. 排水機の維持管理状況 3. 大雨の際、排水機が稼動しなかった場合の農産物等に与える被害や影響 4. 今後の更新や維持管理に関する方針	市 長	
2. 鱒淵寺の国史跡指定へ向けた調査について	1. 調査の目的 2. 調査の範囲と進捗状況 3. 調査の見通し	市 長	

質 問 者		5 西 村 亮	
質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 持続可能な地域づくりと今後の課題	1. 地域力低下による自治会町内会の運営と課題を伺う 2. 雪害等の防災対策、安心安全な地域の防犯対策、住環境整備 (1) 大雪による停電、除雪、倒木処理等雪害対策の不備と今後の対応 (2) 除雪等による建設業者の貢献度は請負契約に影響するのか伺う。 3. 自治会、町内会等から要望があった防犯灯の設置状況 (1) 特に小中学校の通学路について詳細に (2) 防犯パトロールの実施状況	市 長	
2. 出雲市消防団再編計画を問う	1. 消防団再編計画によると完全に消防団員削減計画と考えるがいかがか。 2. 再編とは組み替え、組み直しと理解するが削減の真意は何か。意図する所は。 3. 安心安全な地域づくり、環境整備構築のため消防団員削減計画は不適と思われるが所見を伺う。	消 防 長	

質 問 者		3 狩 野 正 文	
質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. コミュニティセンターの運営について	ゼロベース評価委員会（事業仕分け）の結果を踏まえての「出雲市コミュニティセンター運営に関する検討結果」について考え方を伺う。 (1) コミュニティセンターのあり方についてどのように考えているのか。 (2) 「運営に関する検討結果」により、コミュニティセンターの運営が検討前とどのように変わるのか。	市 長	
2. 向陽中学校の整備について	平成25年4月開校予定の出雲市立向陽中学校の整備等についてどのように整備を図っていくのか。また、整備スケジュールはどのようになっているのか伺う。 (1) 通学路の整備（通学路、防犯灯、信号機、横断歩道など）について (2) 初年度備品の整備方針及び整備について	市 長	

質問者	11 萬代輝正
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 「北山健康温泉」の指定管理者選定は、誰のためだったのか問う	<p>1. 指定管理者選定において、100%完ぺきである選定を行えたかどうか。</p> <p>2. 誰が選定したのか、選定の基準が何であり、それぞれの項目が何であり、その点数と合計点数結果を分かりやすくお示してください。</p> <p>3. 選定後の対応において、地元の雇用（シルバー人材センター含む）や施設内レストランへの配慮は、当然行政側が進めるとの話であったが、昨年から今年にかけて、どのような心の通った対応をしたのか。</p> <p>4. 指定管理者選定において、県外業者はレストラン部分を含めた提案書であり、地元北山健康温泉運営委員会は今まで通りレストランを含めない提案書であったようだが、市はどのようにして二者を同じ土俵で評価できたのか。</p> <p>5. 「地域コミュニティの重要性」、「市民が主役」、「住民参加の市政」、「市民目線」、「市民のための市政」、などと言いながら、全く逆の行動であると思うが、それぞれの用語と今回の選定過程の整合性の説明を求む。</p> <p>6. 今回の一連の出雲市の手法に対して、地元は憤慨し、レストラン経営者は、落胆と憤りを感じていることは事実である。このような問題になったのは、「指定管理者制度」の問題であるのか、又は、「市の行政運営の手法」に問題があるのか、所感を問う。</p>	健康福祉 部長	
2. 「予算編成過程の公開」とは、自己満足のお絵書きであってはならない	<p>1. 「開かれた市政の実現」のひとつに位置付けられた、「予算編成過程の公開」について、予算要求段階、財政部長査定、市長査定と設定されている。 12月の予算要求段階において公開された資料には、各担当課からの要求がきちんと盛り込まれているのかどうか。そして、担当課、担当部の想いが反映されているものなのかどうか。</p> <p>2. 予算要求段階の合計額と財政部長査定後の合計額、市長査定後の合計額はそれぞれいくらであったか。</p> <p>3. 予算要求段階において、既に大枠の縛りが設けられているのかどうか。</p>	市長	